



令和元年7月18日

担当課	総務企画課
担当者	福島・丹生
電話	(073) 488-5102
内線	

3類感染症（腸管出血性大腸菌感染症）について

病名	腸管出血性大腸菌感染症（O157）
患者	和歌山市内在住 40歳代 男性
届出年月日	令和元年7月17日
経過	<p>7月10日（水）下痢 7月11日（木）発熱・腹痛・下痢・血便にて 医療機関受診 7月17日（水）便検査の結果 O157 ベロ毒素（+）と判明 主治医より届出</p> <p>現在、医療機関にて通院加療中ですが、症状は快方に向かっています。</p>

プライバシーの保護については、十分なご配慮をお願いします。

《参考 本症の発生状況》

令和元年7月18日現在

	和歌山市	和歌山県（市内含む）	備考
平成26年	6名（1名無症状者含む）	12名（2名無症状者含む）	
平成27年	3名	8名（1名無症状者含む）	
平成28年	2名	15名（8名無症状者含む）	
平成29年	5名（1名無症状者含む）	10名（2名無症状者含む）	
平成30年	4名（1名無症状者含む）	17名（3名無症状者含む）	
令和元年	3名	10名（4名無症状者含む）	本患者含む

腸管出血性大腸菌感染症は、年間を通じて発生する感染症です。食品の取り扱いや衛生管理、手洗いなどの予防に心がけましょう。特に肉の生食は控えましょう。小さい子どもさんや高齢者は、感染した場合発病しやすいので注意が必要です。腹痛・下痢などの症状がみられた場合には、早めに医療機関を受診しましょう。